

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2021年5月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和元でん粉年度（実績）】

需要量：246万2000トン（前年度比7.3%減）

供給量：249万3000トン（同6.7%減）

【令和2でん粉年度（見通し）】

需要量：253万2000トン（同2.8%増）

供給量：256万6000トン（同2.9%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		平成30でん粉年度 （実績）	令和元でん粉年度 （実績）		令和2でん粉年度 （見通し）				
		計	10～3月	4～9月	計	10～3月	4～9月	計	
需要	糖化製品	1,772	823	843	1,666	767	947	1,714	
	化工でん粉	328	154	147	301	131	162	292	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	557	259	236	495	242	284	526	
	合計	2,656			2,462			2,532	
供給	前年度繰り越し	12			14			32	
	国産いもでん粉（生産量）	197	208	—	208	186	—	186	
		かんしょでん粉	27	28	—	28	21	—	21
		ばれいしょでん粉	170	180	—	180	164	—	164
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,295	1,067	1,041	2,108	976	1,207	2,183
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	141	68	70	138	68	70	138
	輸入でん粉（その他用）	9	6	4	9	5	7	12	
	小麦でん粉	17	8	7	16	8	7	15	
	合計	2,671			2,493			2,566	
	次年度繰り越し	14			32			34	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和2年10月～令和3年3月 (見込み)			令和3年4月～9月 (見通し)			令和2でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	6	11	17	6	16	22	11	27	38
		化工でん粉	2	10	12	1	15	16	2	25	27
		その他	6	18	24	5	21	26	11	39	50
		小計	14	39	53	12	52	64	25	91	116
		その他の用途	0	29	29	0	38	38	0	68	68
	計	14	68	82	12	90	102	25	159	184	
供給	前期からの繰り越し	6	25	32	14	121	135	6	25	32	
	生産量	21	164	186	0	0	0	21	164	186	
	計	28	189	217	14	121	135	28	189	217	
次期への繰り越し		14	121	135	3	31	34	3	31	34	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

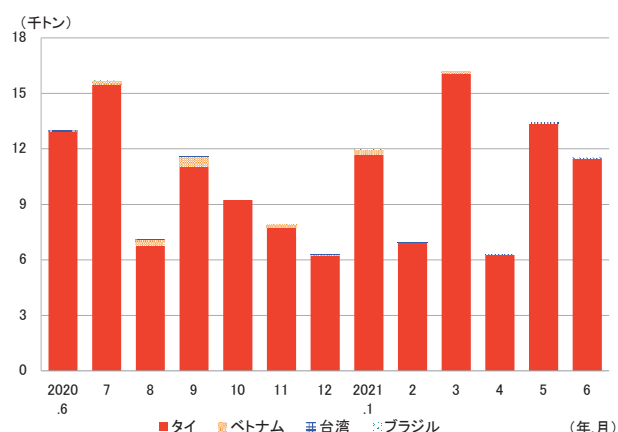
6月の輸入量は前年同月からかなり大きく減少

財務省「貿易統計」によると、2021年6月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1528トン（前年同月比11.0%減、前月比14.1%減）と、前年同月からかなり大きく減少した（図1）。

輸入先国はタイ、台湾、ベトナムおよびブラジルの4カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	1万1495トン
（前年同月比11.2%減、前月比14.1%減）	
台湾	24トン
（同44.0倍、同6.0%増）	
ベトナム	8トン
（同43.3%減、同54.8%増）	
ブラジル	2トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2021年6月の1トン当たりの輸入価格は、5万6840円（前年同月比24.5%高、前月比1.6%高）と、前年同月を大幅に上回った（図2）。

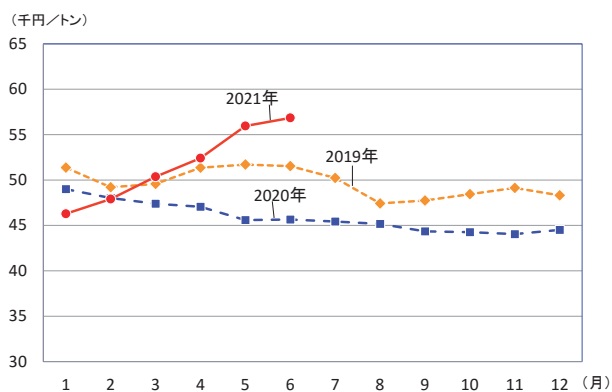
国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万6482円
（前年同月比24.1%高、前月比1.7%高）	
台湾	16万1364円
（同66.1%安、同41.9%安）	
ベトナム	24万9341円

(同64.7%高、同75.8%高)

ブラジル 14万7000円
(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

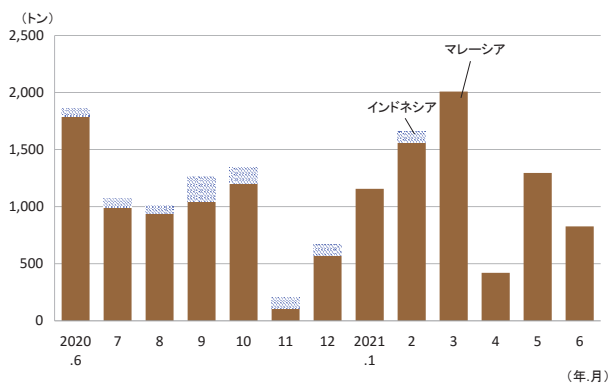
6月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2021年6月のサゴでん粉の輸入量は、828トン（前年同月比55.5%減、前月比36.1%減）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

輸入先国はマレーシアのみで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 828トン
(前年同月比53.7%減、前月比36.1%減)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



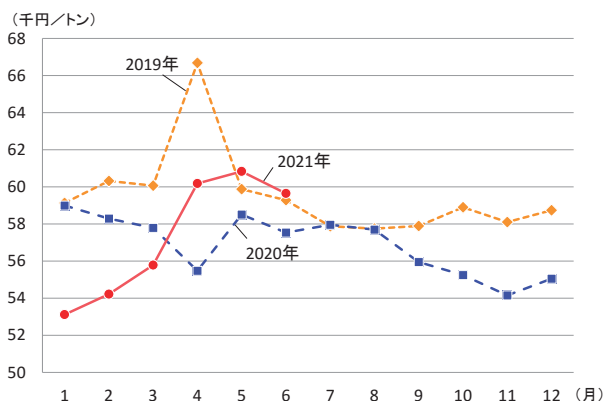
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2021年6月の1トン当たりの輸入価格は、5万9647円（前年同月比3.7%高、前月比1.9%安）と、前年同月をやや上回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万9647円
(前年同月比4.1%高、前月比1.9%安)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

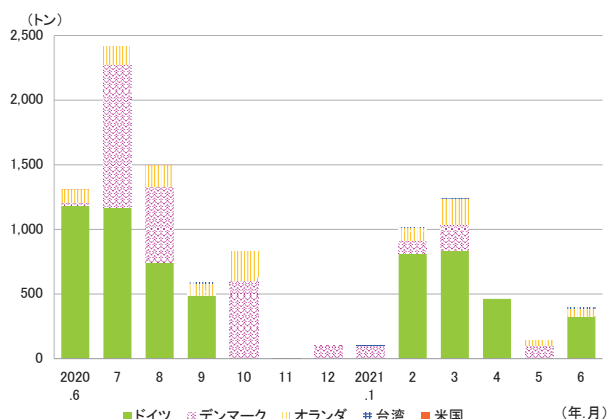
6月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2021年6月のばれいしょでん粉の輸入量は393トン（前年同月比70.0%減、前月比2.8倍）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国はドイツ、オランダおよび台湾の3カ国で、輸入量は次の通りであった。

ドイツ 330トン
(前年同月比72.2%減、前月輸入実績なし)
オランダ 60トン
(同40.0%減、前月比50.0%増)
台湾 3トン
(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



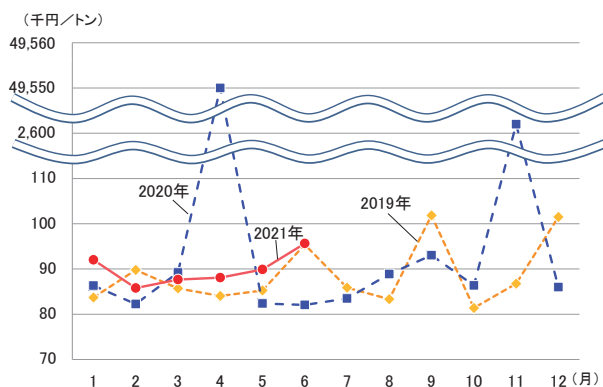
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2021年6月の1トン当たりの輸入価格は、9万5634円(前年同月比16.5%高、前月比6.4%高)と、前年同月を大幅に上回った(図6)。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	9万4712円
	(前年同月比15.8%高、前月輸入実績なし)
オランダ	9万950円
	(同13.8%高、前月比0.4%高)
台湾	29万667円
	(前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

6月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2021年6月のでん粉誘導体の輸入量は、3万5924トン(前年同月比5.5%減、前月比3.7%増)と、前年同月からやや減少した(図7)。

でん粉誘導体の輸入先国は17カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いで中国、ベトナムとなっている(表3)。

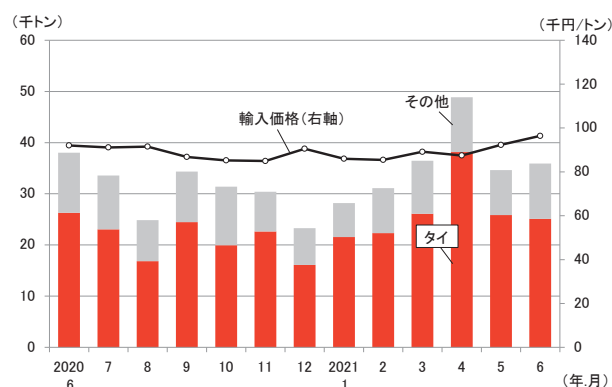
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(6月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	35,924	100.0%
うち タイ	25,125	69.9%
中国	1,989	5.5%
ベトナム	1,772	4.9%
デンマーク	1,228	3.4%
スウェーデン	1,106	3.1%
フランス	1,009	2.8%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2021年6月の1トン当たりの輸入価格は、9万6424円(前年同月比4.7%高、前月比4.5%高)と、前年同月をやや上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

6月の輸入量は前年同月からわずかに減少

財務省「貿易統計」によると、2021年6月のデキストリンの輸入量は、1,393トン（前年同月比0.8%減、前月比24.4%増）と、前年同月からわずかに減少した（図8）。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約8割を占めている（表4）。

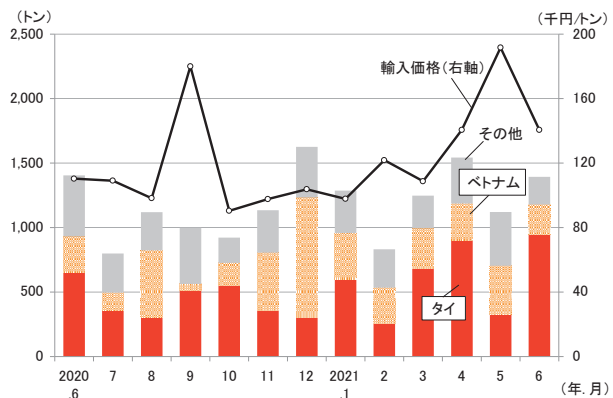
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（6月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,393	100.0%
うち タイ	945	67.8%
ベトナム	235	16.8%
米国	63	4.5%
フランス	45	3.2%
オランダ	44	3.2%
中国	40	2.9%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2021年6月の1トン当たりの輸入価格は、14万558円（前年同月比27.3%高、前月比26.7%安）と、前年同月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

6月の輸入量は前年同月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2021年6月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、26万5599トン（前年同月比12.0%増、前月比16.8%増）となり、前年同月からかなり大きく増加した（図9）。

輸入先国は、米国および南アフリカで国別の輸入量は次の通りであった。

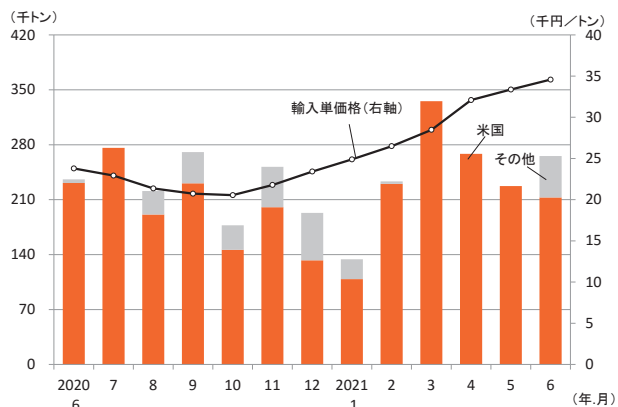
米国	21万2905トン
	（前年同月比8.4%減、前月比6.4%減）
南アフリカ	5万2694トン
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

2021年6月の1トン当たりの輸入価格は、3万4577円（前年同月比45.4%高、前月比3.6%高）と、前年同月を大幅に上回った。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	3万4241円
	（前年同月比43.7%高、前月比2.6%高）
南アフリカ	3万5936円
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091